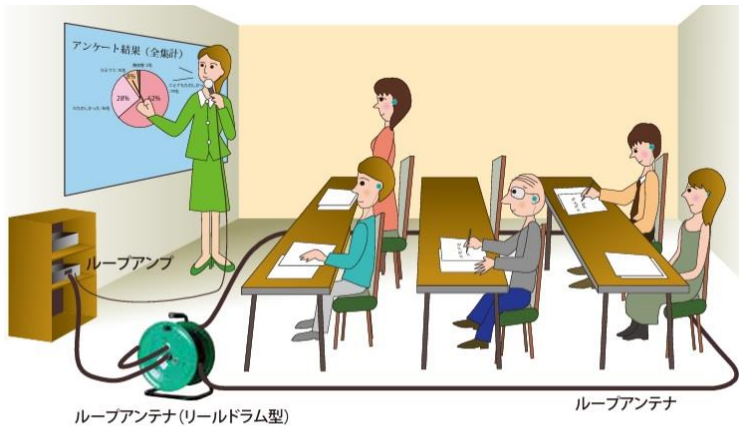


難聴者向け

ヒアリンググループシステム & 130インチ LEDディスプレイ セットのご案内

※一般社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会推奨システム



【設置施設例】

市民会館・文化会館・公民館・複合施設
多目的ホール・会議室・研修室・宴会場
待合室・店舗・モデルルームなどに

セット内容



ヒアリンググループアンプ



20m 可動型ドラム式ループアンテナ



ワイヤレスマイク 2本



有線マイク



ヒアリンググループ受信機



ヒアリンググループ受信機用 10 台収納ケース



アンプ付スピーカー



130 インチ LEDディスプレイ

(本体サイズ:幅 2885×高さ 1625×奥行 35mm)

ヒアリンググループシステム

【特徴】

- 難聴者ご自身が使用されている補聴器のTモード切換えによりクリアな音で補聴可能
- Tモード切換えが不可の場合は専用の受信機を使用することで補聴可能
- 音響設備と接続が可能

130インチ LEDディスプレイ(専用移動式自立スタンド付)

【特徴】

- 4in1 素子を採用し、高精細でありながら硬牢性を持ったLEDディスプレイ
- 専用スタンドにより、電動で簡単に昇降可
- 素子表面の艶消し加工により照明などの映り込みを大幅低減
- 170度の視野角でより多くの人が視聴可
- 高輝度により周囲の照明を落とすことなく会議やプレゼンなどで使用可

難聴者向けヒアリンググループシステム(磁気ループ) 概要

※一般社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会推奨システム

◆ヒアリンググループ(磁気ループ)について◆

補聴器は無選別にあらゆる声が入ってくるので聞き分けが困難なのが現状です。

会議室やホワイエなどで音声を正確に聞き取ることは非常に困難です。

そこで補聴器のこうした限界をカバーするために生まれたのが「ヒアリンググループ(磁気ループ)」です。

ヒアリンググループ専用アンプに入力された音を電気信号に変えて送るとケーブルの中で磁力が生まれ、この磁力を補聴器(Tモードに設定)で感知することで周りの雑音がほとんど聞こえず、目的の音を正確に聞き取ることができるシステムです。

◆補聴器の「Tモード」について◆

テレコイルはTコイルとも呼ばれ、補聴器の内部に配置されたコイル状の銅線です。

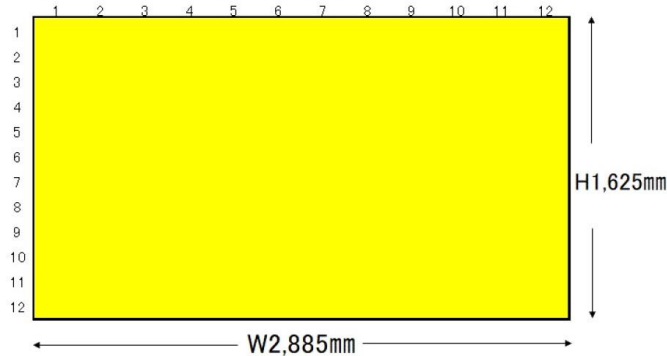
ヒアリンググループ(磁気ループ)に対応した場所で補聴器を T モードにすると、ループを通した音声は直接補聴器に送信され、快適な音声になり周囲の雑音が気になりません。

Tモードに対応した補聴器は国内の補聴器販売台数の約60%~70%の機種で切替が可能です。

補聴器をお持ちでない方やTモードの切り替えスイッチがない方でもヒアリンググループ専用の受信機を使用することで快適な音声を聞くことができます。

130インチ LEDディスプレイ(専用移動式自立スタンド付) 概要

W2,885mm × H1,625mm (ベゼル含む)



屋内1.5mmピッチLED / 画面スペック

All in One LED 130inch FHD	
画素ピッチ	1.5mm
画面サイズ(ベゼル含む)	W2,885mm×H1,625mm×D35mm130inch4.8㎡
解像度	W1,920dot×H1,080dotフルHD解像度
最大輝度	100V仕様:500nit / 200V仕様:600nit
視野角	水平170°/垂直170°
消費電力	最大:約3kW/平均:約1kW
画面重量	約125kg(専用スタンド70.6kg)
外部制御	RS232C
入力端子	HDMI, SDI, VGA

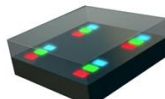
通常のLED素子



4in 1 LED 素子



素子表面の艶消し加工



※専用移動式自立スタンドを使用しない壁掛も設置可能です

・4in 1 素子を採用し、高精細でありながら堅牢性を持った LED ディスプレイ

・素子表面の艶消し加工により照明等の映り込みを大幅軽減

HIBINO

hibino group



株式会社 シグマ映像 福祉機器営業事業部

〒235-0016 神奈川県横浜市磯子区磯子2-17-17

TEL:045-750-1251 FAX:045-750-1255

E-mail:sgm_yokohama@hibino.co.jp